

# 2019年度 事業年報

聖隷沼津 健康診断センター



一般財団法人 芙蓉協会

FUYO ASSOCIATION SEIREI NUMAZU

## 聖隷沼津健康診断センター



# 発刊にあたって

聖隷沼津健康診断センターをご利用いただきましてありがとうございます。

このたび 2019 年度 (平成 31 年度・令和元年度) の事業報告を発刊することができました。

近年施設内の設備・機器充足に力を入れてきたことにより、今年度は当センターを 140,037 人の皆様にご利用いただきました。

ただ施設外検診では、老健施設を含めお問い合わせをいただいても、お断りするケースがありました。日本の高齢化に伴い静岡県東部地域も老健施設が増加しております。お断りした中には現在の所有している検診車にはリフトがなく、ステップを上がることが困難なためにお断りしたケースが多々ありました。年度末とはなりましたが 2 月にバリアフリー対応でかつリフト、スロープ対応の胸部 X 線デジタル検診車を整備いたしました。検診車の台数増加、バリアフリー対応によりこれからもより多くの方々に皆様に精度の高い健康診断と質の高い保健指導を提供できるように質・サービスの向上と強化に邁進してまいります。

これからも職員一同、利用者一人ひとりのニーズと時代のニーズにお応えできるように、日進月歩の医療知識・技術の習得に努力し、新たな取り組みに挑戦してまいります。

本年報をご高覧いただき、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

聖隷沼津第一クリニック  
聖隷沼津健康診断センター  
所長 矢部 雅己

---

# 基本理念

私達は、より精度の高い健康診断と、  
より質の高い保健指導を通して  
地域住民の方が心身共にいきいきと  
過ごすための健康づくりを支援します。

---

## 施設運営方針

1. 社会的ニーズが高まっている一次予防の強化と事後指導の管理体制を確立して受診される方々の健康寿命を延伸できる保健機関を目指す。
2. 受診者サービスの向上と健診精度の向上を実施し、安心して受診できる体制と安全で安心して働ける職場環境をつくる。
3. 個人情報保護について、管理体制を徹底し情報のセキュリティと受診者のプライバシー保護の徹底に努める。
4. 事業活動を通じて身の回りの無駄をなくし、省エネルギー及び温室効果ガス削減につながる環境活動を推進する。

# 目次

発刊にあたって

理念・方針

皆様の権利 .....	1
個人情報保護方針 .....	2
個人情報の利用目的 .....	3
情報セキュリティ方針及び情報セキュリティ目的 .....	4
沿革 .....	5
事業概要 .....	8
事業計画 .....	9
事業報告 .....	11
組織図 .....	12
職員の状況 .....	13
常設会議・委員会 .....	14
フロアマップ .....	15
機器精度管理・保守管理 .....	16
外部精度管理結果一覧 .....	18
研修・学会参加状況 .....	19
学会発表抄録 .....	22
健康増進講演メニュー .....	24
健康増進講演活動実績 .....	25
2019 年度を振り返って .....	26

※付録CD（各種健診別集計データ）

## 当施設を利用される皆様の権利について

1. 当施設を利用される方は、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教によって差別されることなく、平等に健康診断を受ける自由と権利を持ちます。
2. 当施設を利用される方は、健康診査によって得られた検査データの全てについて、その内容を知る権利を持ちます。
3. 私共が健康診査を通して知りえた、利用された方々の全ての検査データは如何なる第三者にも秘密を保持します。(但し、労働安全衛生法に定められた検査項目と、利用されるご本人の同意を得た検査データは、その限りではありません)
4. 当施設を利用される方は、健康診査の結果に応じて、医師・保健師・看護師・栄養士・運動トレーナーから、生活習慣、食生活・栄養、運動等の指導・助言を受ける権利をもちます。

2013年4月1日  
一般財団法人 芙蓉協会  
聖隷沼津第一クリニック  
聖隷沼津健康診断センター

# 個人情報保護方針

当法人では、当法人の医療施設をご利用頂く皆様方に安心して医療を受けて頂くために、安全な医療の提供を第一に考えるとともに、皆様方の個人情報につきましても適切に保護し管理することが重要であると考えています。

そのために当法人では、以下の個人情報保護方針を定め実施します。

## 1. 個人情報の収集について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報を収集する場合、健診・診療・看護・介護および皆様方の医療にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的を予めお知らせし、ご了解を得た上で実施します。ウェブサイトで個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

## 2. 個人情報の利用および提供について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

- ◎ ご本人の了解を得た場合
- ◎ 個人を識別あるいは特定できない状態に加工①して利用する場合
- ◎ 法令等により提供を要求された場合

当法人は、法令の定める場合を除き、ご本人の許可なくその情報を第三者②に提供いたしません。

## 3. 個人情報の適正管理について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、個人情報の漏洩・紛失・破壊・改ざんまたは当法人が所有する個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

## 4. 個人情報の確認・修正等について

当法人をご利用いただく皆様方の個人情報について、本人より開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当法人の「診療情報の提供」に従い対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も調査し適切に対応いたします。

## 5. 問い合わせの窓口

当法人の個人情報保護方針に関してのご質問やお問い合わせは以下の窓口でお受けいたします。

聖隷沼津病院「医事課」、聖隷沼津健康診断センター「事務課」

在宅事業部（訪問看護・ヘルパーステーション）「各所長」 法人「事業企画推進事務」

## 6. 法令等の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当法人は、個人情報の保護に関する日本の法令、厚生労働省のガイドライン、医学関連分野の関連指針、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、JISQ 15001の手順に準じ個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

平成 25 年 4 月 30 日  
一般財団法人 芙蓉協会  
理事長 山本 敏博

①単に個人名を消し去ることで匿名化するのではなく、あらゆる方法をもってしても個人を特定できない状態にされていること。

②第三者とは、当法人をご利用いただく皆様方および当法人以外をいい、本来の利用目的に該当しない、またご自身によりその個人情報の利用の同意を得られていない団体または個人をさす。

\*この方針は、当法人をご利用いただく皆様方のみならず、当法人職員および当法人と関係のあるすべての個人情報についても上記と同様に扱います。

# 当法人の医療施設をご利用いただく皆様へ 個人情報利用目的について

## 1. 法人内での利用

1. 利用者の皆様方に提供する医療サービス
2. 医療保険事務
3. 入退院等の病棟管理
4. 会計・経理
5. 医療事故等の報告
6. 利用者の皆様方への医療サービスの向上
7. 法人内医療実習への協力
8. 医療の質の向上を目的とした院内症例研究および統計
9. 精度管理
10. その他、利用者の皆様方に係る管理運営業務

## 2. 法人外への情報提供としての利用

1. 他の病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等との連携
2. 他の医療機関等からの照会への回答
3. 利用者の皆様方の診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
4. 検体検査業務等の業務委託
5. ご家族等への病状説明
6. 保険事務の委託
7. 審査支払機関へのレセプトの提供
8. 審査支払機関または保険者からの照会への回答
9. 事業者および上部機関等から委託を受けた健康診断に係る、事業者および上部機関等への報告（結果通知・統計等）
10. 医師賠償責任保険等に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
11. 精度管理事業への提供
12. 医療の質の向上を目的とした症例研究および統計（個人を識別あるいは特定できない状態に加工した上での学会発表資料等への利用）
13. その他、利用者の皆様方への医療保険事務に関する利用

## 3. その他の利用

1. 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
2. 外部監査機関への情報提供
3. 治験または製造販売後臨床試験に関する調査および支援業務への協力

○ 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出ください。

○ お申し出がないものについては、同意していただけるものとして取り扱わせていただきます。

（平成 25 年 4 月第 3 回改訂）

# 情報セキュリティ方針及び 情報セキュリティ目的

## 【情報セキュリティ方針】

聖隷沼津健康診断センター（以下、当センター）は、基本理念として「私たちは、より精度の高い健康診断と、より質の高い保健指導を通して地域住民の方が心身共にいきいきと過ごすための健康づくりを支援します。」を掲げております。

情報処理システムを利用して、顧客受診者皆さまの健診・人間ドックおよび産業保健・保健指導までの一連のサービス（以下、保健事業という）を行っております。

当センターでは、ご利用される顧客・受診者皆さまの安全・安心及び信頼のもとに保健事業を構築し、安定的継続の確保をしております。そのためには、当センター内の情報資産の重要性、特に個人情報及びプライバシーを深く認識し、その情報資産の保護を社会的責務との認識のもとに、適切な情報セキュリティ対策を実施していくことが必要不可欠であると考えております。

そして、適切な情報セキュリティ対策を実施するために情報セキュリティ対策の包括的な規定として、ここに「情報セキュリティ方針」を定め、当センターの情報資産をあらゆる脅威から守るために、経営資源を鑑みて必要な情報セキュリティの確保に最大限取り組んでまいります。

また、当センターは、本方針に基づき「情報セキュリティマネジメントシステム」を構築し、これを保健事業に関わる業務を行う全ての者が確実に実施し、これを遵守することにより、情報セキュリティに努めてまいります。

## 【情報セキュリティ目的】

当センターは、個人情報保護について、管理体制を徹底し情報のセキュリティと受診者のプライバシー保護の徹底に努めます。

当センター、各部門において情報セキュリティ方針に基づき、情報セキュリティ目的を定め、ISMSを実践してまいります。

また、プロセスにおける要求事項、アセスメント、対応結果を考慮し、保健事業サービスに関わる業務を行う全ての者が取り扱う情報資産、特に個人情報が、漏洩、紛失、盗聴、改ざん又は誤用されないように、機密性・完全性・可用性を確保する体系的なリスクアセスメントに基づいた管理策を策定、実施いたします。

## 【情報セキュリティに関する法令等の遵守】

当センターは、保健事業における情報セキュリティに適用される法令、各種規範・ガイドラインを特定し、これらを遵守いたします。

## 【情報セキュリティ体制の強化】

当センターは、すべての従業員に対し、計画的に教育・研修を実施し、当方針を周知徹底、実施するとともに、「情報セキュリティマネジメントシステム」を継続的に見直し、情報セキュリティ体制を強化、有効に機能するよう努めます。

2014年11月1日

聖隷沼津健康診断センター  
所長 矢部 雅己



# 沿革

1949	昭和 24 年	3 月	財団法人芙蓉協会設立登記
1950	25 年	7 月	財団法人芙蓉病院開設
1957	32 年	2 月	財団法人緑町病院と名称変更
1975	50 年	9 月	簡易保険人間ドック検診開始
1976	51 年	2 月	外来人間ドック検診開始
		4 月	日本病院会「短期人間ドック(1泊2日) 優良施設」指定
1981	56 年	6 月	力石 務 初代所長就任
		10 月	聖隷沼津病院と名称変更
1986	61 年	5 月	中央労働災害防止協会健康診断機関名簿登載
		9 月	日本総合健診医学会入会
1989	平成 元年	3 月	婦人科検診車配備
1991	3 年	9 月	健康診断センター落成
1992	4 年	6 月	日本病院会「自動化健診(日帰り) 優良施設」指定
1995	7 年	3 月	胸部 X 線検診車配備
		4 月	骨密度測定装置設置
		6 月	聖隷沼津第一クリニック開設(健康診断センターの診療所化 許可病床 8 床)
1996	8 年	2 月	胃部 X 線検診車配備
		4 月	積 惟貞 2 代目所長就任
1997	9 年	4 月	胃内視鏡室設置(ドック追加検査として胃内視鏡検査を開始)
1998	10 年	4 月	脳ドック開始
		4 月	胃部 X 線検診車・胸部 X 線検診車各 1 台増車
		10 月	栗原 尚人 初代事務長就任
1999	11 年	3 月	増築棟落成(アスレチックルーム・各診察室(乳がん検診・子宮がん検診))
		4 月	「政府管掌健康保険健診機関」指定
		4 月	奥村 一之 3 代目所長就任
		10 月	中島 容一郎 4 代目所長就任
2000	12 年	1 月	胸部 X 線検診車(直接・間接撮影兼用) 配備
2001	13 年	3 月	福田 崇典 5 代目所長就任
2004	16 年	4 月	力石 務 6 代目所長就任
2005	17 年	4 月	伊藤 孝 7 代目所長就任
		4 月	飯尾 治利 2 代目事務長就任
2006	18 年	1 月	X 線 TV 装置 2 台設置
		3 月	マンモグラフィ撮影装置新規導入
		12 月	禁煙外来開始
2007	19 年	1 月	日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定
		4 月	新健診システム導入 (1 日ドックにおける『リアルタイムドック』方式を開始)
		9 月	「臨床研修協力施設」指定
		12 月	8 病床返還
2008	20 年	3 月	自動身長計付体組成計更新
		4 月	出張健診用閾値検査用オージオメータ 2 台新規導入
		5 月	骨塩量測定装置更新
		5 月	オージオメーター・オージオボックス機種更新
		9 月	伊豆市婦人科出張検診よりマンモグラフィ検診車配備
2009	21 年	2 月	出張検診用無散瞳眼底カメラ購入
		2 月	電子スパイロメーター機種更新
		5 月	胸部 X 線一般撮影装置更新 (施設内における「デュアルエネルギーサブトラクション法」による胸部画像撮影・診断を開始)
		6 月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定
		9 月	庄司産業 1F を健診センター事務所に改修 事務課一部・運営管理課移転
		10 月	ジャパン・マンモグラフィ・サンデー賛同医療機関として初参加
		12 月	健診センター施設内改修(内視鏡室・レディースコーナー・更衣室・アスレチックルーム)

2010	22年	2月 6月 7月 8月	I S M S ( I S O / I E C 27001 : 2005 J I S Q 27001 : 2006) 認証取得 子宮頸がん予防ワクチン接種開始 医用画像配信システム (PACS) 新規導入 胸部・胃部 X 線検診車 (I.I.D.R) 車 2 台増車
2011	23年	1月 1月 2月 3月 4月 5月 7月 8月 8月 10月	電子内視鏡システム 1 台機種更新 無散瞳眼底カメラ更新 日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定更新 P E T - C T ドック開始 (国際医療福祉大学熱海病院と提携) 及川 直之 3 代目事務長就任 M R I 撮影装置 (1.5 T) 更新 (聖隷沼津病院) ※脳検査時使用 出張健診用閾値検査用オージオメータ 2 台新規導入 検診車新駐車場完成 胸部 X 線検診車 1 台増車 出張健診用心電計 1 台増設
2012	24年	2月 3月 3月 3月 3月 9月 10月 11月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定更新 伊藤 孝 センター長就任 矢部 雅巳 8 代目所長就任 超音波診断装置 1 台更新 出張健診用超音波診断装置 2 台新規購入 特定保健指導品質管理マニュアル運用開始 胸部検診車 2 台デジタル化 出張健診用心電図解析装置 1 台新規購入
2013	25年	1月 2月 4月 5月 7月 12月 12月	I S M S ( I S O / I E C 27001 : 2005 J I S Q 27001 : 2006) 認証更新 電子内視鏡システム 1 台機種更新 一般財団法人へ移行「一般財団法人 芙蓉協会」に名称変更 超音波診断装置 1 台更新 胸部検診車 1 台デジタル化 (胸部検診車全車両デジタル化完了) 超音波診断装置 1 台更新 超音波診断装置 (婦人科用) 1 台更新
2014	26年	1月 1月 1月 6月	部門システム更新 (W i n d o w s 7 対応) 画像システム更新 心電図システム更新 婦人科検診車 (子宮がん検診) 新規導入
2015	27年	2月 3月 4月 4月 6月 12月	I S M S ( I S O / I E C 27001 : 2013 J I S Q 27001 : 2014) 移行再認証取得 超音波診断装置 1 台更新 健診センター施設内 2F 改修 (胃部 X 線装置増設・マンモグラフィ装置移設・診察検査室増設・読影室) 胃部 X 線装置 (施設内) 1 台増設 (3 台体制運用開始) 自動採血管準備装置 (施設内) 機種更新 ストレスチェック制度開始
2016	28年	2月 3月 4月 4月 4月 4月 8月	日本人間ドック学会「人間ドック・健診施設機能評価」認定更新 出張健診用心電図解析装置 1 台更新 笠原 典彦 4 代目事務長就任 聖隷保健事業部とサーバー共同利用によるデータの一元管理 健診センター施設内 3F 改修 (区域分け・配置再編成) 胃部 X 線装置 (施設内) 内視鏡改修 住民胃がん検診内視鏡検査開始
2017	29年	2月 3月 3月 12月 12月 12月	健康経営優良法人 2017 ~ ホワイト 500 (大規模法人部門) ~ 認定 出張健診用心電図解析装置 1 台更新 J K A 補助事業により胃胸部併用デジタル検診車 1 台 増車 施設内健診用心電図解析装置 1 台更新 出張健診用心電図解析装置 1 台更新 スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認証取得

2018	30年	1月	I S M S ( I S O / I E C 27001 : 2013 J I S Q 27001 : 2014) 認証更新
		2月	全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価」認定更新
		2月	健康経営優良法人2018～ホワイト500(大規模法人部門)～ 二認定
		3月	医用画像配信システム(PACS)更新
		3月	内視鏡ファイリングシステム更新
		3月	血圧脈波検査装置 更新
		3月	超音波診断装置 1台更新
		5月	電子内視鏡システム 1台機種増設(3台体制)
		10月	ノンコンタクトトノメーター 更新
		12月	スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」認証取得
2019	令和元年	2月	J K A 補助事業により胸部X線デジタル検診車1台 増車

# 事業概要

## 名称

一般財団法人芙蓉協会 聖隷沼津第一クリニック 聖隷沼津健康診断センター

## 所在地

〒410-8580 静岡県沼津市本字下一丁田895-1

電話：055(962)9882 / FAX：055(952)1019

## 認定・指定

日本人間ドック学会

【人間ドック健診施設機能評価認定施設《認定番号140》】(2016.4.1～2021.3.31)

全国労働衛生団体連合会

【労働衛生サービス機能評価認定施設《認定番号 第145号》】(2018.6.1～2021.5.31)

情報セキュリティマネジメントシステム

【JIS Q 27001：2014 (ISO/IEC27001：2013) 認証取得】(2018.2.26～2021.3.23)

【人間ドック健診専門医研修施設《認定番号 第235号》】(2015.4.1～2020.3.31)

【マンモグラフィ検診施設画像認定施設《第6414号》】(2017.6.1～2020.5.31)

全国健康保険協会管掌健康保険【生活習慣病予防健診事業委託機関】

保険医療機関指定《機関コード2211110438》

特定健康診査・特定保健指導機関指定《機関コード2211110438》

労災保険二次健診等給付医療機関《機関コード2231069》

中央労働災害防止協会【安全衛生サービス(特殊健康診断等)名簿登載機関《登載番号41-22-09》】

全国労働衛生団体連合会総合精度管理事業参加機関《機関コード22006》

臨床研修協力施設《施設番号076538》

産業医科大学医学部修学資金貸与規則に係る職域健康診断実施機関(2016.1.1～2020.12.31)

## 事業内容

1日人間ドック・2日人間ドック・脳ドック・PET-CTドック

一般健診(生活習慣病健診・定期健康診断・雇入時の健康診断・特殊健康診断 他)

婦人科検診・各種がん検診(市町村・事業所 他)

## 施設

健診センター：延床面積(鉄筋コンクリート 3階建)1672.81㎡

庄司事務所：延床面積(鉄骨造)142.86㎡

## 検診車

胸部検診車4台 胃部・胸部検診車3台 婦人科検診車1台 マンモグラフィ検診車1台

# 2019年度 聖隷沼津健康診断センター 事業計画

2018年度は、保健事業の法定健診の適正化、第3期特定健診・特定保健指導と大きな変化があった年であった。受診者数の急増は困難な中、地域・企業・健保に「健康経営の推進」と「健診の質」を提供し、付加価値を高めて高単価化による事業運営が行った。

2019年度は、健康経営の知名度のアップ、顧客のヘルスリテラシーの向上の追い風の中、推進してきた健康経営ブランディング戦略の効果により、顧客の選択基準は、金額ではなく、「健康経営のパートナー」であるかに変わってきている。この3年間破談団体は無く、競合他施設よりの切替も発生してきている。この外部環境の流れをつかみ、2018年度から始まった保健事業の法定健診の適正化、第3期特定健診・特定保健指導の更なる浸透を行う。

施設内健診では、高単価化による増収、施設外健診においては、高単価化と規模拡大により事業規模の拡大、収益増を進めていく。

1 次読影の外部委託により、ニーズの高い産業医業務の拡大と当日特定保健指導の推進により、職域健診での地域における更なる優位を構築していく。

また、高齢者施設の健診業務も競合施設では対応できないマーケットであり、積極的に参入していく。

聖隷沼津病院、聖隷保健事業部、聖隷富士病院との連携を強化し、「健康経営の推進」と「健診の質」を積極的に展開し、芙蓉協会としての特色を活かし地域・企業・健保の皆様へ「聖隷らしいサービス」を提供し、更なる信頼関係を築き静岡県東部地区での更なる優位性を確立していく。

これらの実現に向けて、職員一丸となって先見力・突破力・実行力・達成力のある組織を構築し、保健事業の未来像を描いていく。

## 【理念】

「私たちは、より精度の高い健康診断と、より質の高い保健指導を通して  
地域・企業・健保の皆様が心身共にいきいきと過ごすための健康づくりを支援します。」

## 【スローガン】

「私たちは、地域・企業・健保の皆様の健康経営のパートナーです。」

## 【運営方針】

1. 私達は社会的ニーズが高まっている一次予防の強化と事後指導の管理体制を確立して受診される方々の健康寿命を延伸できる保健機関を目指す
2. 私達は受診者サービスの向上と健診精度の向上を実施し、安心して受診できる体制と安全で安心して働ける職場環境をつくる
3. 私達は個人情報保護について、管理体制を徹底し情報のセキュリティと受診者のプライバシー保護の徹底に努める
4. 私達は事業活動を通じて身の回りの無駄をなくし、省エネルギー及び温室効果ガス削減につながる環境活動を推進する

## 【事業計画】

1. 利用者様の目線に立った質の高い健診サービスの提供
  - 1-1 ストレスチェック制度の運用の更なる構築
  - 1-2 ニーズにあった新規オプションの検討及び運用開始
  - 1-3 IA レポートの情報共有及び分析しリスクマネジメントの強化を図る
  - 1-4 ホームページと IT を積極的に活用する
  - 1-5 人間ドック・一般健診及び内視鏡予約枠の柔軟な対応
  - 1-6 地域企業との連携による新しいプランの構築

## 2. 経営基盤の安定と連携の強化

- 2-1 医師確保に向けてリクルート活動を強化する
- 2-2 第三者機能評価・情報セキュリティ等を更に構築し経営に活かす
- 2-3 積極的営業により、出張健診の拡大を図る
- 2-4 施設内・外共に、午後の有効活用を強化し、増収につなげる
- 2-5 企業に対し産業保健活動を強化し、健康経営のパートナーとしての体制を構築する
- 2-6 聖隷沼津病院との更なる連携の構築
- 2-7 聖隷保健事業部、聖隷富士病院との連携（人・物・データ・画像）を強化し、更なる優位性を確保する

## 3. 人材育成と教育体制の充実

- 3-1 人事評価制度を構築し人材育成をはかる
- 3-2 各課OJTを含めた教育プログラムの更なる強化をはかる
- 3-3 専門性を高めるため外部研修・学会等へ積極的に参加、専門資格取得を支援する

## 4. 健康経営の推進

- 4-1 働き方改革を進め、組織横断的な業務改善と効果的な人員配置、役割の明確化を行う
- 4-2 ワークライフバランスの推進、スタッフの働きやすい環境づくりに取り組む
- 4-3 健康経営を推進し、スマートライフプロジェクト・がん対策推進企業アクションの活動を通して、職員の健康管理に取り組む（人間ドック・精密検査受診率100%、残業時間短縮）
- 4-4 職員スペース（休憩室等）の環境整備を充実させる

## 5. 地球環境に配慮した活動に対し積極的に取り組む

- 5-1 業務の効率化を図り省資源・省エネルギー（紙・電気・ガス等）に取り組む
- 5-2 リサイクルを推進し廃棄物の削減を図り環境保全に努める

### 【経営目標】

総収益	1,625,660 千円
年間延受診者数	138,140 人
1人あたり単価	11,680 円
平均職員数（正職員・準職員）	102 名

### <内訳>

施設内	受診者数	施設外	受診者数
人間ドック	12,100 人		
一般健診	40,710 人	一般健診	36,400 人
婦人科健診	18,380 人	婦人科健診	7,980 人
外来	4,420 人		
その他	14,690 人	その他	3,460 人
計	90,300 人	計	47,840 人

施設内収益計 1,255,704 千円

施設外収益計 357,788 千円

## 2019年度 聖隷沼津健康診断センター 事業報告

2019年度は、地域・企業・健保に「健康経営の推進」と「健診の質」を提供し、付加価値を高めて高単価化による事業運営を行うことができた。特定保健指導の実施率は、前年比220%、また成果においても積極的支援継続率72%、動機付け支援継続率90%と大きな成果をあげることができた。

年度末には新型コロナウイルス感染症の影響により事業主健診の延期等があったが、センター全体の事業規模としては16億円台を維持し税引前当期純利益として2億円台の成績で終えることができた。

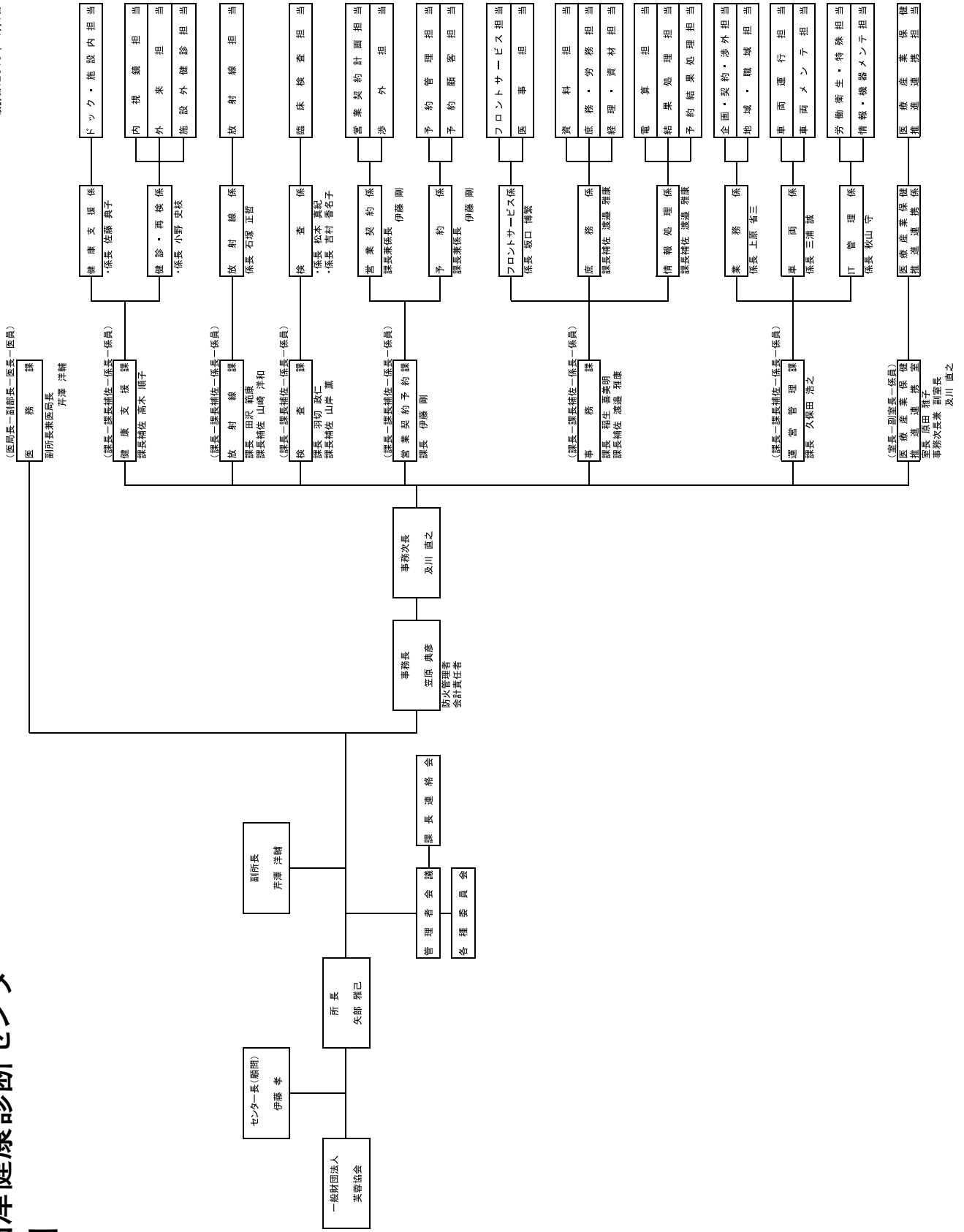
2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、根本的な見直しが必要となる。健康の価値感が見直される中、健康経営ブランディング戦略を推し進め、「健康経営のパートナー」として誰もが長く活躍できる社会を構築できるよう貢献する。JKA補助事業による超バリアフリー検診車を活用し、身障者・高齢者施設の健診業務へ積極的に参入し、事業規模の拡大、収益増を行う。

	前年実績	予算	実績	対予算差	対前年差
施設内受診者数(人)	88,946	85,884	87,390	1,506	-1,556
施設外受診者数(人)	47,879	47,835	48,243	408	364
外来受診者数(人)	4,302	4,420	4,404	-16	102
単価(円)	11,652	11,680	11,763	83	111

行 事 内 容	実 施 日
2019年度 健康経営の推進セミナー	6月 3日
防災「地震・津波対策」セミナー(沼津市危機管理課)	9月 2日
安全衛生「歯科口腔外科って、何？」セミナー	10月 1日
ジャパン・マンモグラフィ・サンデー	10月 20日
「職場におけるハラスメント対策～働きやすい職場づくりのために～」	11月 1日
地震(津波)想定防災訓練	11月 22日
感染対策「標準予防策」セミナー	12月 2日
教育「ISMS研修Ⅰ」セミナー	1月 9日
ISMS(ISO/IEC 27001:2013)維持審査	1月 16日～17日
安全運転講習	1月 29日
安全衛生「アルコール分解酵素遺伝子検査について」セミナー	2月 3日
火災想定防災訓練	2月 25日
健康経営優良法人2020(大規模法人部門(ホワイト500))認定	3月 2日

# 聖隷沼津健康診断センター 組織図

作成日:2007年 4月1日  
改訂日:2019年 4月1日





# 職員の状況（職種別職員数）

2019年4月1日現在

雇用形態		人数	小計	備考	
医 務 課	常勤（正職員）	11人	35人	人間ドック専門医	5人
	非常勤（準職員）	2人		日本内科学会	1人
	アルバイト	22人		日本医師会認定産業医	7人
				マンモグラフィ読影認定医	8人
				日本外科学会 外科専門医	2人
				日本産科婦人科学会 産婦人科専門医	1人
				日本周産期・新生児医学会	1人
				日本循環器学会 循環器専門医	1人
				日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医	1人
				日本透析医学会 透析専門医	1人
				日本消化器外科学会 消化器外科専門医	1人
				日本消化器病学会 消化器病専門医	1人
				日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医	1人
				労働衛生コンサルタント	1人
	健康支援課	常勤（正職員）		28人	31人
常勤（準職員）		3人	看護師（准看護師含む）	28人	
			管理栄養士	2人	
			健康運動指導士	2人	
			第一種衛生管理者	7人	
			人間ドックアドバイザー	4人	
			産業カウンセラー	1人	
			内視鏡技師	3人	
検 査 課	常勤（正職員）	35人	40人	超音波認定技師（消化器・循環器・泌尿器・体表臓器・健診）	10人
	非常勤（準職員）	3人		QMS審査員補	1人
	非常勤（委託）	2人		心電図検定（2級）	1人
				認定一般検査技師	1人
				第一種衛生管理者	1人
放 射 線 課	常勤（正職員）	7人	13人	胃がん検診専門技師	5人
	委託	6人		マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	2人
				第一種衛生管理者	1人
運 営 管 理 課	常勤（正職員）	10人	14人	第一種衛生管理者	2人
	常勤（準職員）	2人		大型自動車免許	10人
	委託	2人			
営 業 契 約 予 約 課	常勤（正職員）	8人	16人	第一種衛生管理者	4人
	常勤（準職員）	4人		ピンクリボンアドバイザー（初級）	2人
	アルバイト	4人			
事 務 課	常勤（正職員）	13人	22人	ISMS 審査員補／ISMS クラウドセキュリティ審査員	1人
	常勤（準職員）	9人		健康経営アドバイザー初級	1人
				人間ドック健診施設機能評価委員会サーベイヤー	1人
				第一種衛生管理者	5人
				大型自動車免許	1人
				ピンクリボンアドバイザー（初級）	2人
合計		171人			

# 2019年度 聖隷沼津健康診断センター常設会議・委員会

2019年5月1日付  
聖隷沼津健康診断センター  
所長 矢部 雅己

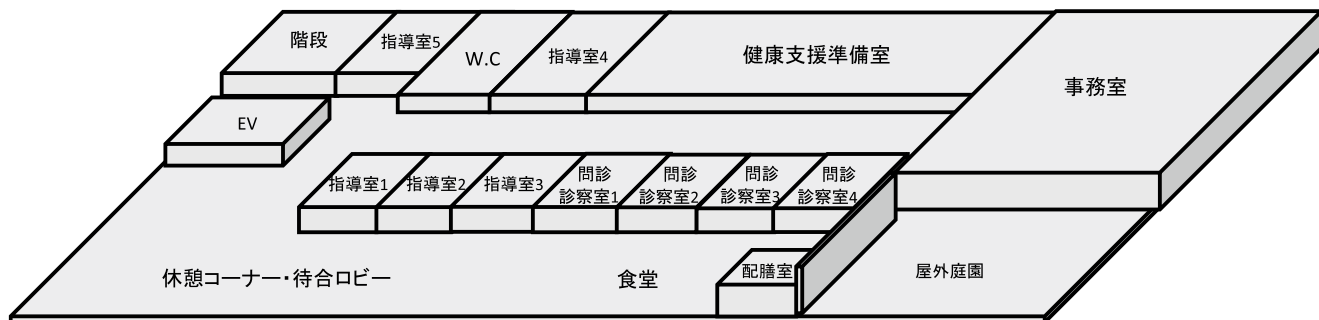
下表のとおり、各種委員会委員を任命します。

常設会議	開催日	出席者(◎司会△事務局)
管理会議	第3火曜日 16:00~	◎ 矢部 雅己 ○ 笠原 典彦 △ 川 直之 伊 藤 孝 芹 澤 洋 輔 伊 藤 剛 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 久 保 田 浩 之 稲 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 高 木 順 子
施設外検診運営会議	第1金曜日 16:00~	◎ 久 保 田 浩 之 ○ 小 野 史 枝 △ 三 浦 誠 △ 上 原 省 三 △ 秋 山 守 山 岸 薫 神 田 清 隆 松 本 芳 幸 菊 地 麻 紀 佐 藤 桃 子 福 島 健 太 岩 谷 卓 哉 井 原 綾 那 大 橋 茉 里 奈 佐 野 充 石 塚 正 哲 千 頭 和 一 づ み
		①施設外健診の効率的運営の企画・実施 ②受診サービス向上の企画・実施 ③健診予定の連絡
連絡会	開催日	出席者(◎司会△事務局)
全体連絡会	毎月1日(土除く) 16:00~	全員
医局連絡会議	第4月曜日 15:00~	医局員 全員
課長連絡会	第2月曜日 16:00~	◎ 笠原 典彦 △ 川 直之 伊 藤 剛 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 久 保 田 浩 之 稲 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 高 木 順 子
		①管理会議検討事項事前検証 ②各委員会からの上申事項内容検討対応
営業情報連絡会	第4木曜日 16:00~	◎ 笠原 典彦 ○ 伊 藤 剛 △ 岩 瀬 雅 美 及 川 直 之 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 久 保 田 浩 之 稲 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 高 木 順 子 佐 藤 典 子
		①施設内外の健診・指導等の実施・予約状況報告 ②新規契約団体・新規事業の企画 ③健診実施状況に対する傾向と対策 ④受診者リピーター率の報告・対策
委員会名	開催日	委員構成(◎委員長・△副委員長△事務局)
防災委員会 (消防法 第8条)	第2火曜日 16:00~	◎ 矢部 雅己 ○ 稲生 喜美明 △ 坂口 博繁 (防火管理者笠原 典彦) (本部施設管理課) 日吉 ゆきの 吉村 香名子 大橋 茉里奈 宮崎 美菜子 江藤 洋佑 福島 健太 藤池 悟
		①防災訓練の開催 ②防災設備・意識の向上対応
安全衛生委員会 (労働安全衛生法 第19条)	第1火曜日 16:00~	◎ 田 沢 範 康 ○ 佐 藤 典 子 △ 松 本 真 紀 阿 部 幸 洋 (産業医)伊 藤 孝 (衛生管理者)岩 田 智 美 (本部総務課) 伊 藤 輝 美 渡 邊 智 恵 藤 原 菜 美 子 三 浦 誠 齊 藤 香 葉 佐 野 充
		健康経営の実現(ステージⅡ:PDCAサイクルの実践) ①安全衛生管理活動 ②健康増進活動(スマートライフプロジェクト) ③感染症対策
リスクマネジメント委員会 (聖隷沼津第一クリニック 医療安全対策指針)	第2木曜日 16:00~	◎ 高 木 順 子 ○ 久 保 田 浩 之 △ 石 塚 正 哲 矢 部 雅 己 芹 澤 洋 輔 笠 原 典 彦 及 川 直 之 羽 切 政 仁 田 沢 範 康 伊 藤 剛 稲 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 佐 藤 典 子 秋 山 守 坂 口 博 繁
		①インシデントレポートの分析・対応 ②医療事故防止のための医療安全対策会議を含む ③プロセスアセスメントシートとの運動検討 ④医療に係わる安全管理のための研修2回/年実施
ISMS情報セキュリティ委員会 (ISO/IEC27001:2013 5.3)	第2木曜日 16:30~	◎ 笠 原 典 彦 ○ 羽 切 政 仁 △ 秋 山 守 矢 部 雅 己 芹 澤 洋 輔 及 川 直 之 田 沢 範 康 久 保 田 浩 之 伊 藤 剛 稲 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 高 木 順 子 佐 藤 典 子 坂 口 博 繁 石 塚 正 哲
		①ISMS情報セキュリティの運用の実施 ②ISMS関連・個人情報関連勉強会の実施
認定更新・年報委員会	第4火曜日 16:00~	◎ 伊 藤 剛 ○ 山 崎 洋 和 △ 坂 口 博 繁 吉 村 香 名 子 松 田 久 美 渡 邊 智 恵 勝 亦 拓 也 菊 地 麻 紀 野 木 三 鈴 佐 野 充 内 山 美 枝 加 藤 千 佳 子 岩 田 智 美 相 磯 真 理 子
		①第三者機能評価認定及び精度管理の品質評価のチェック機制的活動を三ヶ月に1回チェックする ②第三者機能評価及びISMS等内部監査の実施 ③委員長は、認定施設実務責任者を兼務する。 ④年報の準備及び作成・管理
CS(利用者満足)・ ES(職員満足) 向上委員会	第1木曜日 16:00~	◎ 稲 生 喜 美 明 ○ 山 岸 薫 △ 坂 口 博 繁 △ 小 野 史 枝 須 床 和 恵 伊 藤 剛 佐 藤 典 子 三 浦 誠 上 原 省 三 秋 山 守 松 本 真 紀 吉 村 香 名 子 石 塚 正 哲 山 崎 洋 和
		①利用者様満足度(CS)向上のためのアンケート調査の継続・改善 ②施設内・外の徹底的な接遇対応を企画・実施 ③建物内外、車両等の美化活動(七夕飾り・クリスマス飾りなど) ④意見投書等に対する運用上の検討及び統計・分析・返答書の対応 ⑤各職場からの問題点に対する検討・対応 ⑥エコ活動推進対策
研修広報委員会	第3木曜日 16:00~	◎ 渡 邊 雅 康 ○ 高 木 順 子 △ 吉 村 香 名 子 関 口 ゆ き 駒 水 涼 子 工 藤 愛 田 村 麻 矢 松 本 芳 幸 佐 藤 桃 子 辻 村 裕 美 藤 池 悟
		①全体会の各職場の研修・勉強会の企画・実施(年間の予定作成・実施)勉強会等の出席管理 ②施設内外研修の対応 ③ホームページ・メデイネットの運用 ④掲示物等に関する運用・管理 ⑤健診センターのパンフレット等の内容検証
検査適正委員会	奇数月 第2月曜日 16:30~	◎ 羽 切 政 仁 ○ 田 沢 範 康 △ 井 原 綾 那 原 田 雅 子 笠 原 典 彦 及 川 直 之 伊 藤 剛 久 保 田 浩 之 稲 生 喜 美 明 渡 邊 雅 康 山 岸 薫 山 崎 洋 和 高 木 順 子
		①健診項目の基準値・判定基準等の管理および検討 ②精度管理実施報告
健診画像システム管理委員会	第2水曜日 16:00~	◎ 笠 原 典 彦 ○ 山 崎 洋 和 ○ 渡 邊 雅 康 △ 山 岸 薫 伊 藤 剛 小 野 史 枝 井 出 元 子 坂 口 博 繁 松 本 真 紀 佐 野 充
		①現行の健診内画像系システムの管理 ②次期システムに関する画像系システムの構築
購入委員会	第4火曜日 15:00~	◎ 笠 原 典 彦 ○ 及 川 直 之 ○ 近 藤 篤 史 △ 滝 口 京 志 宮 原 成 信
特定保健指導品質管理委員会	第2金曜日 16:00~	◎ 佐 藤 典 子 ○ 高 木 順 子 △ 伊 藤 剛 高 仲 恭 子 中 村 磨 浪 渡 邊 麻 莉 子 福 島 健 太 佐 藤 桃 子 田 沢 有 佳 里
		①特定保健指導サービスの品質管理に関する目標・計画・評価・その他の事項を審議する

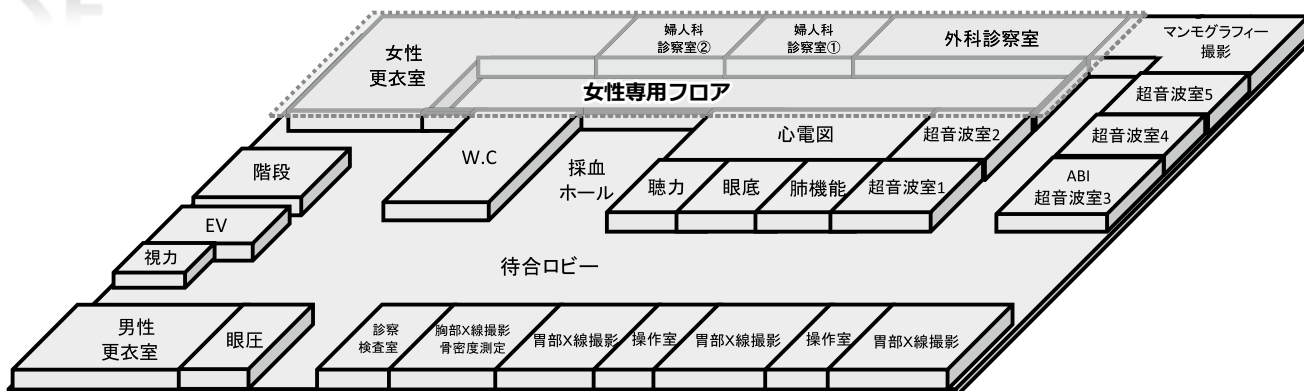
※ 書記及び事務局は、会議又は委員会終了後1週間以内に事務課長まで議事録を提出すること  
 ※ 各委員会は、1時間以内で終了するよう運用すること  
 ※ 開催日時に関しては、各委員会ごと検討し変更のある場合には、各職場長及び事務局長へ報告すること  
 ※ 年間の開催予定日を作成し議事につけること  
 ※ 木曜日に開催予定の場合は、トヨタドックがあるので場所を庄司事務所2階食堂にて開催すること

# フロアマップ

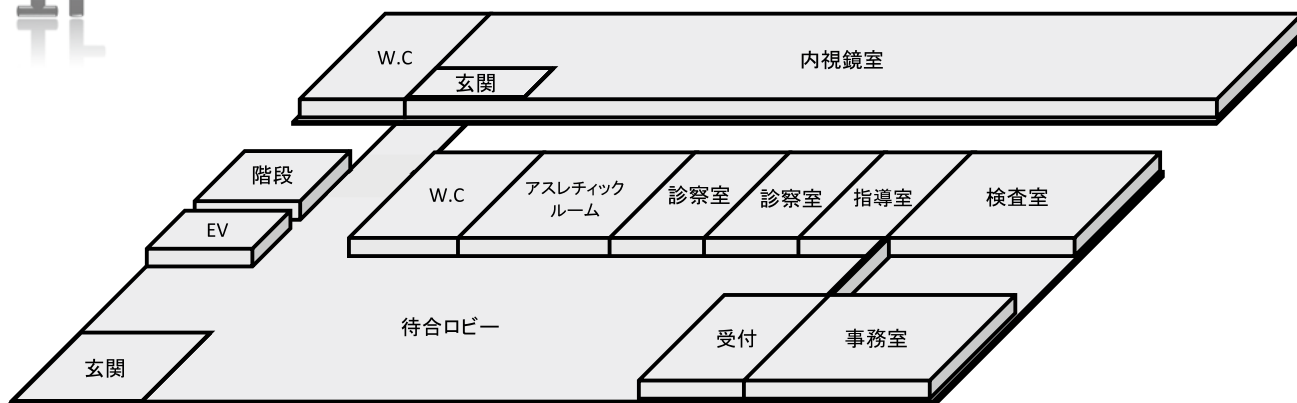
## 3F



## 2F



## 1F



# 1. 機器精度管理・保守管理

## 施設内機器 (1)

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
胸部レントゲン X 線発生装置	Definium8000	始業前日常点検	〔部内担当者〕
		週 1 回の QAP 実施	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検	〔GE ヘルスケア〕
胃部レントゲン X 線 TV 透視装置	ESPACIO AVANT (2台) E X A V I S T A	始業前日常点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検及びフラットパネルの精度管理実施	〔日立製作所〕
レーザーイメージャー	DRYPRO MODEL793	自動キャリブレーションによる補正	〔コニカミノルタ〕
		年 1 回保守点検	
マンモグラフィ撮影装置	SenographeDS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検及びフラットパネルの精度管理	〔GE ヘルスケア〕
P A C S	Centricity PACS UV100 システム	リモートによる保守管理	〔GE ヘルスケア〕
レポートシステム	ProRadKRS	リモートによる保守管理	〔GE ヘルスケア〕
骨密度検査装置	DCS-600-EX III	自動キャリブレーションによる補正	〔日立アロカ〕
全自動尿分析装置	US3100R plus	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔栄研化学〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
尿中有形成成分分析装置	iQ200SPRINT	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検	〔富士レビオ〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
便潜血用全自動免疫化学分析装置	OC-SENSOR DIANA	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔栄研化学〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
生化学自動分析装置	A U -2700	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 2 回保守点検	〔ベックマン・コールター〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
多項目自動血球分析装置	X N -3100	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
全自動化学発光免疫測定装置	ARCHITECT 7ナライ®-i2000SR 2台連結タイプ(i4000SR)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔アボットジャパン〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
全自動輸血検査装置	Auto Vue InnoVa II	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔オーソ〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
自動グリコヘモグロビン分析計	H L C -723 G 11	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔東ソー〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
全自動血液凝固分析装置	coapresta2000	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔積水メディカル〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
自動身長計付体組成計	TANITA DC-250	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔T A N I T A〕
		静岡県計量協会による検定	
自動採血管準備装置	BC・ROBO-8000RFID	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
心電図解析装置	CardioStar FCP8700	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔フクダ電子〕
オージオメータ	RION AA-79	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔R I O N〕
無散瞳眼底カメラ	CR- 1 MARK II	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔c a n o n〕
超音波診断装置	HIVISION Preirus HIVISION Avius LOGIQ S7 Expert LOGIQ S7 with XD clear	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
電子スパイロメーター	スパイロメータ HI-205	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		年 1 回保守点検	〔日本光電〕
動脈硬化検査装置	form BP-203RPE III	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		定期メンテナンス	〔部内担当者〕
コンパクト視力計	CA-1000	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
眼圧計	ノンコンタクトメーター FT-01	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
定屈折近点計	D A C O M O	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕

## 施設内機器 (2)

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
自動体外式除細動器	HEARTSTART	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	DEFIBRILLATOR		
	PHILIPS		
超音波診断装置 (乳房)	HIVISIONAviusHA500	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
超音波診断装置 (婦人科)	F-37	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
上部消化管ビデオスコープ	GIF-XP260NS (経鼻用)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	GIF-XP290N (経鼻用)		
	GIF-PQ260 (経口用)	修理保守	〔オリンパス・協和〕
	GIF-H290 (経口用)		
下部消化管ビデオスコープ	PCF-H290ZI	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	PCF-H290L	修理保守	〔オリンパス・協和〕
	PCF-H290I		
内視鏡洗浄器	OER-3 (3台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
超音波洗浄器	ENDOSONIC	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
高音波手術装置	ESG-100	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
吸引器	KV-5 (2台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	KV-6 (1台)	修理保守	〔オリンパス・協和〕
モニター	OEV261H (2台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	OEV262H (1台)	修理保守	〔オリンパス・協和〕
システムセンター	CV-290(3台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕
光源装置	CLV-290SL(3台)	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		修理保守	〔オリンパス・協和〕

## 施設外機器

機器・装置名	機種	保守・管理計画	担当者
胸部検診車 1号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車 2号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車 3号車	RadnextCS	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部検診車 5号車	RadnextEX	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部X線デジタル撮影装置	CXDI-401G COMPACT (胸部検診車 1号車・3号車・5号車 胸部胃部 23号車)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
	CXDI-701G Wireless (胸部検診車 2号車)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部胃部併設検診車 21号車	DHM-153SX (胸部) T U -MA5plus (胃部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部胃部併設検診車 22号車	DHM-153SX (胸部) T U -MA5plus (胃部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
胸部胃部併設検診車 23号車	RadnextCS(胸部) ESPACIO (胃部)	始業前日常点検	〔部内担当者〕
マンモグラフィ 58号車	Senographe2000D	始業前日常点検 年2回保守点検及びフラットパネルの精度管理	〔部内担当者〕 〔GEヘルスケア〕
心電図解析装置	Cardiostar FCP7411	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	CardioStar FCP7541		
	CardioStar FCP8600		
オージオメータ	R I O N AA-56	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	R I O N AA-58	年1回保守点検	〔RION〕
無散瞳眼底カメラ	TRC-NW300	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
超音波診断装置	viamo	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
自動身長体重計	AD-6225A	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定 (2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
体重計	AD-6122	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定 (2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
体脂肪・体重計	DC-320	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
		検定 (2年に1回)	〔静岡県計量協会〕
デジタル身長計	AD-6227	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
コンパクト視力計	CA-1000	始業時・終業時点検	〔部内担当者〕
	NS-1000		

## 2. 外部精度管理結果一覽

	精度管理名称	主催	評価			
5月	第36回静岡県臨床検査精度管理調査	静岡県医師会	良好			
6月	令和元年日臨技精度管理調査	日本臨床検査技師会	項目・評価	A+B	C	D
			臨床化学	60	0	0
			免疫血清	24	0	0
			微生物	12	0	0
			血液	27	0	0
			細胞	15	0	0
			一般	19	0	0
			生理	22	0	0
			輸血	34	0	0
			病理	20	0	0
	計	233	0	0		
10月	第53回日本医師会臨床検査精度管理調査	日本医師会	評価点数= 622/625点			
11月	令和元年全衛連胸部X線検査精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	評価 A			
2月	第28回全衛連臨床検査精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	総合評価=A(点)			
3月	令和元年全衛連胃X線検査精度管理調査	全国労働衛生団体連合会	総合評価=A(点)			

### 3. 研修・学会参加状況(2019年度)

	研修・学会名	部署	参加者
4月	第116回日本内科学会総会・講演会	健診医務課	前田 貞則
	第107回日本泌尿器科学会総会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第119回日本外科学会定期学術集会	健診医務課	阿部 幸洋
	日本産科婦人科学会第71回学術講演会	健診医務課	須床 和恵
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	辻村 裕美
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	井原 綾那
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	齋藤 香菜
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	吉村 香名子
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	原田 葵
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	桑名 由美
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	大橋 茉里奈
	第44回日本超音波検査学会学術集会	健診検査課	山岸 薫
5月	第92回日本産業衛生学会	健診医務課	原田 雅子
	第92回日本産業衛生学会	健診医務課	阿部 幸洋
	第96回日本消化器内視鏡学会総会	健診医務課	竹下 公矢
	日本超音波医学会第92回学術集会	健診検査課	松本 真紀
6月	第64回日本透析医学会学術集会・総会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第68回日本アレルギー学会学術大会	健診医務課	前田 貞則
	第103回実技講義セミナー「腹部エコーハンズオンセミナー」	健診検査課	富田 彩水
7月	第74回日本消化器外科学会総会	健診医務課	竹下 公矢
	第52回人間ドック健診専門医研修会	健診医務課	前田 貞則
	第52回人間ドック健診専門医研修会	健診医務課	芹澤 洋輔
	第52回人間ドック健診専門医研修会	健診医務課	阿部 幸洋
	第51回産業医学講習会	健診医務課	原田 雅子
	第60回日本人間ドック学会学術大会	健診センター事務長	笠原 典彦
	第60回日本人間ドック学会学術大会	健診医務課	原田 雅子
	第60回日本人間ドック学会学術大会	健診医務課	芹澤 洋輔
第60回日本人間ドック学会学術大会	健診医務課	須床 和恵	

	研修・学会名	部署	参加者
7月	第60回日本人間ドック学会学術大会	健診医務課	前田 貞則
	第60回日本人間ドック学会学術大会	健診医務課	阿部 幸洋
	第59回日本人間ドック学会学術大会	健診健康支援課	高木 順子
	第60回日本人間ドック学会学術大会	健診健康支援課	佐藤 典子
	第60回日本人間ドック学会学術大会	健診事務課	渡邊 雅康
	平成31年度 聖隷福祉事業団臨床検査部門合同役職者研修	健診検査課	山岸 薫
	平成31年度 聖隷福祉事業団臨床検査部門合同役職者研修	健診検査課	松本 真紀
	平成31年度 聖隷福祉事業団臨床検査部門合同役職者研修	健診検査課	吉村 香名子
	「自己啓発研究」研修	健診健康支援課	千頭和 いづみ
	「自己啓発研究」研修	健診健康支援課	工藤 愛
	「自己啓発研究」研修	健診健康支援課	宮崎 美菜子
	「自己啓発研究」研修	健診健康支援課	中村 磨浪
8月	平成31年度第1回静岡県看護協会・連盟合同研修会	健診健康支援課	千頭和 いづみ
	平成31年度第1回静岡県看護協会・連盟合同研修会	健診健康支援課	宮崎 美菜子
	2019年度胃X線検査研修会	健診放射線課	山崎 洋和
	労働安全研修会・労働衛生研修会	健診医務課	阿部 幸洋
9月	第28回日本産婦人科がん検診学会総会・学術講演会	健診医務課	須床 和恵
	被保険者特定保健指導委託期間説明会	健診健康支援課	佐藤 典子
	特定保健指導に関する説明会	健診健康支援課	高仲 恭子
	2019年度第1回放射線部門役職者研修会	健診放射線課	石塚 正哲
	腹部超音波検査研修会（中級コース）	健診検査課	齋藤 香菜
	全衛連労働衛生サービス機能評価施設認定実務責任者説明会	健診営業契約予約課	伊藤 剛
	第一種・第二種衛生管理者免許試験受験準備講習会	健診事務課	松田 久美
10月	第55回マンモグラフィ読影医更新講習会	健診医務課	矢部 雅己
	第654回日本内科学会関東地区会	健診医務課	前田 貞則
	メンタルヘルス講習会	健診医務課	原田 雅子
	第78回全国産業安全衛生大会	健診医務課	原田 雅子
	第55回日本医学放射線学会秋季臨床大会	健診医務課	長沼 道郎



	研修・学会名	部署	参加者
10月	第6回聖隷福祉事業団臨床検査部門合同学術発表会	健診検査課	吉村 香名子
	第6回聖隷福祉事業団臨床検査部門合同学術発表会	健診検査課	大橋 茉里奈
	第62回静岡県東部地区産業医研究会	健診健康支援課	高木 順子
	第62回静岡県東部地区産業医研究会	健診運営管理課	久保田 浩之
	第62回静岡県東部地区産業医研究会	健診運営管理課	福島 健太
11月	第81回日本臨床外科学会総会	健診医務課	竹下 公矢
	JDDW2019KOBE 日本消化器関連学会週間	健診医務課	竹下 公矢
	メンタルヘルス講習会	健診医務課	原田 雅子
	第27回日本産業ストレス学会	健診医務課	原田 雅子
	人間ドック健診施設機能評価 Ver. 4.0 公式講習会	健診営業契約予約課	伊藤 剛
	人間ドック健診施設機能評価 Ver. 4.0 公式講習会	健診放射線課	山崎 洋和
12月	第6回総合アレルギー講習会	健診医務課	前田 貞則
1月	メンタルヘルス講習会	健診医務課	原田 雅子
	保健指導品質管理内部監査見学	健診健康支援課	高木 順子
	保健指導品質管理内部監査見学	健診健康支援課	佐藤 典子
	第34回人間ドック健診情報管理指導士研修会	健診健康支援課	宮崎 美菜子
	ポリナビワークショップ	健診健康支援課	江藤 洋佑
	VDT・眼科領域健康診断研修会	健診検査課	大橋 茉里奈
2月	日本総合健診医学会第48回学術大会	健診医務課	前田 貞則
	ストレスチェック面接・相談対応研修会Ⅰ・Ⅱ	健診医務課	芹澤 洋輔
	日本医師会認定産業医制度基礎研修会	健診医務課	長沼 道郎
	NCA Conditioning Lab	健診健康支援課	内山 美枝
	第2回放射線部門役職者研修会	健診放射線課	山崎 洋和
	胸部X線検査研修会	健診放射線課	石塚 正哲
	特殊健康診断研修会Ⅱ	健診営業契約予約課	渡邊 麻莉子
	特殊健康診断研修会	健診営業契約予約課	町田 藍理
	第1種衛生管理者免許試験受験準備講習会	健診営業契約予約課	日吉 ゆきの
3月	第1種衛生管理者免許試験受験準備講習会	健診営業契約予約課	日吉 ゆきの

## 4. 第60回 日本人間ドック学会学術大会発表抄録

### ●健康経営推進による医療費削減の試み

○笠原 典彦 伊藤 孝 原田 雅子 須床 和恵 前田 貞則 佐藤 眞

#### 【目的】

医療費削減はわが国にとって大きなテーマである。厚労省医療費給付実態調査でも、悪性新生物、脳血管疾患、高血圧性疾患、糖尿病等の生活習慣病が約30%を占めている。生活習慣病関連の医療費削減には、健康経営を推進し、疾患リスクを削減させることが必要不可欠である。医療費給付実態調査の疾病分類に基づき、当法人の生活習慣病の関連する項目について、健康経営を推進することによって医療費削減の効果を導き出す。

#### 【方法】

厚労省医療費給付実態調査の疾病分類（19分類）に基づき、当法人の医療費を分析し、生活習慣病関連項目を含む分類につき、何故、医療費が多いかの仮説をたて、問題解決の方法を健康経営の視点から重点施策を設定し、PDCAサイクルによる目標設定、実施、検証を行い、医療費削減の効果がみられるかを検証・評価を行う。

今回は、上位2項目構成比率30%を占める「新生物」と13%を占める「内分泌・栄養・代謝疾患」について人間ドック受診率向上と再検査受診率向上を重点施策として受診率の変化と医療費削減の関係により効果検証・評価を行う。

#### 【結果】

人間ドック受診率は、42.1%から57%再検査受診率は、47.6%から69.7%と向上した。それに伴って医療費は、「新生物」は、30.7%から8.24%に「内分泌・栄養・代謝疾患」は、12.53%から12.01%と医療費削減の効果がみられた。

一人当たりの医療費では、195,721円から123,211円と削減した。

#### 【考察】

医療費削減の効果は、必ずしも健康経営重点施策の効果のみとは言えないが人間ドック受診率向上と再検査受診率向上という施策の効果を導き出すための様々なアプローチはヘルスリテラシーの向上に繋がって、健康経営を推進する風土作りに繋がっていると感じる。この結果を踏まえて、人間ドックの有用性を広く啓発し、内部だけではなく外部にも健康経営の推進を行っていく。

### ●事業所と保険者との連携による当日保健指導実施率向上の試み

○佐藤 典子 高木 順子 相磯 真理子 岩田 智美 高仲 恭子  
宮崎 美菜子 田村 麻矢 中村 磨浪 花畑 弥生 芹澤 洋輔

#### 【目的】

第3期特定健診・特定保健指導が始まり一年が過ぎた。初回分割実施による当日保健指導が可能になった。この制度変更により今まで機会がなかった事業所健診の多くの受診者に、働きかけができるチャンスと捉えた。特定保健指導は保険者が主体であり、事業所健診は事業所が主体である。今回、事業所と保険者との連携による事業所健診と当日保健指導の同日実施を行うことで、保健指導実施率の向上を行う。

#### 【方法】

同日実施による事業所と保険者のメリット・デメリットを洗い出し、両者の理解を深め、同日実施を可能にする連携を導き、実施率を向上させるアプローチを検討し、実践する。

1. 事業所に対して、特定保健指導に関係する説明用紙を作成した。
2. 事業所、保険者、当施設担当者と共に話し合いの場を設定し、意見交換をした。

#### 【結果】

- 1-1 第3期の説明会、研修会で学んだことを参考に作成したことで学びが深まった。
- 1-2 当施設が行える方法を明確にすることができた。
- 2-1 当日実施のイメージができた。3者で話し合いができ、お互いの考えが分かったなど好評だった。
- 2-2 問題点、疑問点がある場が出され、対策を立てることができた。

実施機会や実施者数については15回、41名に実施、人間ドックでは270名(前年度の約2.2倍)、施設内健診では192名、全体としては、630名(前年度の約2.4倍)の受診者に実施することができた。

#### 【考察】

事業所健診と当日保健指導の同日実施により、実施機会及び実施者数を増やすことができた。また、支援スケジュールや支援内容を変更し、受診者がより参加しやすい環境を整えたことも実施者数増の要因であると考えられる。

今後も特定保健指導を多くの方々を受けていただき、健康に対する支援を続けていく。

## ●当日保健指導実施のための予測による適正要員配置実施

○渡邊 雅康 矢部 雅己 尼子 良久 阿部 幸洋 笠原 典彦 及川 直之  
久保田 浩之 伊藤 剛 稲生 喜美明

### 【目的】

第3期特定健診・特定保健指導が始まり一年が過ぎた。初回分割実施による当日保健指導が行えることが、保健指導実施率の向上に繋がる。当日保健指導実施のためには、増員による要員配置を行わなければ実施は難しい。当センターでは、施設内、施設外共に当日保健指導の実施を企画した。実施計画の策定にあたり、過去データに基づき適正な保健指導実施要員配置人数の予測を行うことによって、最少人数による当日保健指導の実施を可能にする。

### 【方法】

施設内、施設外共に初回分割による当日保健指導対象者を過去データより抽出し、その対象者を、健診実施当日に保健指導を最小要因にて実施できるようにするための保健指導実施最大要員人数を設定する。当日の健診内容を加味して、順序、配置等を複数作成し、適正配置人数を予測する。実施当日の対象者人数、混み具合等について予測と実施状況を比較検討し、予測による配置が適正であるかの効果検証・評価を行う。

### 【結果】

予測による適正配置人数での実施は可能であった。人員の効率的な運用により、当日保健指導の実施率も向上した。施設内だけでなく、施設外においても積極的な当日保健指導を展開することができた。

### 【考察】

データによる予測をすることによって、効率的な運用が可能になった。また、新たな取り組みに対して、人員増以外の選択肢を導き出すことによって事業展開の広がりを起こすことができた。

今後も、保健指導実施率向上のための支援を行っていく。

## 5. 健康増進講演メニュー

	テーマ	内容
生活習慣病関連	生活習慣病改善について	生活習慣病予防のために必要なことをポイントをもってお話します
	メタボリックシンドローム	メタボリックシンドロームの発生メカニズムと予防について
	骨粗しょう症の予防について	骨粗しょう症についてと予防方法について提案します
	禁煙にチャレンジしてみませんか	たばこの害について説明し、楽に禁煙できる方法を説明します
	動脈硬化の予防	動脈硬化の進み方、予防する為の生活習慣について解説します
	健診結果の活かし方	健診結果から 各検査項目の意義と生活改善について解説します
運動関連	手軽にできるストレッチ	自宅で職場でバス・電車の中で、いつでもどこでも簡単にできるストレッチの紹介
	腰痛・肩こり解消講座	肩こり・腰痛のメカニズムを知り、解消の為の方法を実践します
	職場でできる運動	仕事の合間のちょっとしたすき間時間にできる運動の紹介
	チェアエクササイズ	膝・足に負担をかけずにイスに座って楽しく運動し、筋力アップにつなげます
	簡単な運動とストレッチ	年配の方向けの運動を安全に楽しく行ないます
	適度な運動の大切さ	気軽にできる運動の大切さを学びます
	自分にあったウォーキング	音楽に合わせて歩き、自分のペースを覚えましょう
	ダンベル体操	ダンベルを使った気軽にできる体操
	脂肪燃焼ウォーキング	脂肪が燃焼できる強度のウォーキングペースを覚えましょう
	太極拳を取り入れた運動	高齢者でも取り組みやすい太極拳の動きを取り入れ、体幹部や足腰を鍛える運動
栄養関連	生活習慣病予防のための食事について	1日の適正な食事量について6つの基礎食品群の表を利用して
	生活習慣病予防のための食事について	1日の適正な食事量について食事バランスガイドを利用して
	生活習慣病予防のための食事について (糖尿病)	糖尿病を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (脂質異常症)	脂質異常症を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (脂肪肝)	食事の傾向を把握し、脂肪肝にならないための食事紹介
	生活習慣病予防のための食事について (肥満)	肥満を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (高血圧)	高血圧を予防する食事について
	生活習慣病予防のための食事について (高尿酸血症)	高尿酸血症を予防する食事について
	ご家族の食生活について	生活習慣病予防の為の食事について各年代の食事のポイントをお話します
	あなたの食事は大丈夫?	自分の食生活を振り返り、望ましい食事のあり方を学びます
	メタボリックシンドロームの予防・解消	メタボリックシンドロームの発生メカニズムと食事を中心とした予防についてお話します
	メンタルヘルス・関連	メンタルヘルスの基礎知識
うつ病について		うつ病のメカニズム・予防を説明、またうつ病の方への接し方を学びます
リラクゼーション ～呼吸法・筋弛緩法～		なかなかリラックスできない自分を発見し、呼吸法・筋弛緩法を体験してもらいます
コミュニケーションスキル ～交流分析～		自分自身の行動パターン・性格傾向を把握してみましよう
休養と睡眠について		休養の必要性についてお話します
その他	ボケ予防のための頭の体操	日常生活に簡単に取り入れられる 脳の活性化する体操を実践します

## 6. 2018年度健康増進講演活動実績

開催日	講演内容	場所	担当者(講師)
6月29日	ヨガ	県立富士高等学校	健康運動指導士 内山 美枝
7月29日	ダンス	富士市立田子浦小学校	健康運動指導士 内山 美枝
8月 3日	ヨガ	富士宮市立山宮小学校	健康運動指導士 内山 美枝
8月28日	メンタルヘルスケア 肩こり予防ストレッチ	県立沼津城北高等学校	健康運動指導士 江藤 洋佑
8月30日	タオル体操	県立沼津西高等学校	健康運動指導士 江藤 洋佑 健康運動指導士 中村 磨浪
10月7日	教職員のメンタルヘルスケア ～日頃の習慣で ストレスに負けない身体作り～	東部総合庁舎	保健師 宮崎美菜子
11月26日	腰痛2次	東部特別支援学校 田方分校	健康運動指導士 江藤 洋佑
12月 4日	ヨガ	下田市立大賀茂小学校	健康運動指導士 内山 美枝
1月24日	腰痛2次	御殿場特別支援学校	健康運動指導士 江藤 洋佑
1月28日	腰痛2次	富士特別支援学校	健康運動指導士 江藤 洋佑

# 2019 年度を振り返って

2019 年度も皆様方のおかげで「事業年報」を発刊することができました。

2019 年度は、年度末より新型コロナの影響により事業主健診の延期等がありましたが、健康経営ブランディング戦略を推し進め、地域・企業・健保の皆様「健康経営の推進」と「健診の質」を提供し、付加価値を高めていく事業運営が行えました。

新型コロナの影響が大きく、根本的な見直しが必要となります。健康の価値感が見直される中、健康経営ブランディング戦略を推し進め、「健康経営のパートナー」として誰もが長く活躍できる社会へと貢献してまいります。

各団体様・各事業所様及び地域の皆様方のご協力により、受診者件数も約 14 万件の実績となり、皆様方に深く感謝いたしております。

今後も、ご利用者様のご要望にお応えできる体制を作り、健診の精度及びサービスの向上に職員一同努めて参りたいと存じます。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

聖隷沼津健康診断センター  
事務長 笠原 典彦

**2019年度**  
**聖隷沼津健康診断センター 事業年報**  
**第13号**

発行 2021年3月

〒410-8580 静岡県沼津市本字下一丁田 895-1

TEL 055 (962) 9882 FAX 055 (952) 1019

ホームページ <http://www.seirei.or.jp/numazu-kenshin/>

発行者	矢部 雅己
編集責任	認定更新・年報委員会
印刷	東邦印刷包装株式会社

「あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ」  
聖書の教え「隣人愛」が私たちの精神です



---

**The Fuyo Foundation SEIREI NUMAZU  
Health Evaluation And Promotion Center**

---

**Love your neighbor as yourself.**

